



DAISUI REPORT

第90期株主通信

(2024年4月1日～2025年3月31日)



2023年度～2025年度 大水グループ 中期経営計画を推進し、2030年のあるべき姿「生き活きと水産物の価値をお客様に提供し続ける企業」を目指します。

2025年6月

代表取締役社長執行役員 **山橋 英一郎**

▶この一年を振り返って

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、心より御礼申し上げます。

このたび、第90期株主通信をお届けいたします。2024年度の経営成績とあわせて、この一年の主な取り組みについてご報告申し上げます。ご一読いただき、当社へのご理解を深めていただければ幸いです。

▶当連結会計年度の経営成績

当水産流通業界におきましては、海洋環境の変化によって日本の水産物漁獲量は年々減少しております。一方で、世界的には水産物需要は拡大しており国際的な価格は上昇しております。また、人件費や物流費の増加、円安等によるコスト上昇の影響も加わり、水産物価格は高止まりしております。消費動向については、外食関係では好調なインバウンド需要に加え、物価上昇に対応した価格引き上げの影響もあり売上金額は上昇しておりま

す。一方で、内食需要については、物価高騰による消費者の節約志向の高まりにより伸びは鈍化するなど、厳しい業界環境となりました。

このような状況の中、当連結会計年度の経営成績は、売上高は993億200万円（前期比0.9%増）の増収となりました。市場営業部門においては、鮮魚関係の売上高が減少する一方で、塩冷部門は単価上昇の効果もあり売上高は増加しました。その結果、市場営業部門の売上高は概ね前期並みとなりました。市場外営業部門においては、冷凍スリミの国内向け販売が牽引し売上高は増加しました。

利益面では、人件費・諸物価の高騰により、営業利益6億8,000万円（前期比18.0%減）、経常利益8億2,400万円（前期比17.4%減）と減益になりました。一方で、親会社株主に帰属する当期純利益については、税効果会計における当社の将来の課税所得見積もりが高まったことから、法人税等調整額（益）を計上した結果、11億

8,900万円（前期比17.8%増）となり、上場来の最高益を2期連続で更新することができました。

▶組織改正について

当社では、2009年7月に経営環境の変化に迅速に対応するため、「営業本部」「管理本部」を設置しました。その後15年経過し、経営体制も安定し、財務面も充実したことから、今後の更なる成長を目指して、各支社や部署長に権限を持たせ、部門経営にあたらせることを目的として、2025年4月にそれぞれ「営業部門」「管理部門」として緩やかな組織体に改めました。

また、昨年「物流2024年問題」への対応に取り組んでまいりましたが、その取り組みを発展させ、2025年4月に「物流企画部」を設置しました。物流関連の企画立案に係る機能を強化し物流体制の見直しや輸送事業者との連携を強化し、物流体制の見直しと効率化を進めてまいります。

▶中期経営計画2年目のご報告

当社グループは、中期経営計画（2023年度-2025年度）を策定し、2030年度のあるべき姿『生き生きと水産物の価値をお客様に提供し続ける企業』を実現するための4つのポイントと達成すべき数値目標を掲げ、取り組みを進めております。

〈4つのポイント〉

1. 関西で確固たる基盤を有し世界の水産市場をターゲットに販売していく

2. 収益力を高めて、質の向上を図る

3. より挑戦的・主体的に取り組む組織風土のもと、より働き甲斐のある企業を目指す

4. ステークホルダーから信頼される企業を目指す

〈数値目標（2025年度連結）〉

売上高 1,040億円

営業利益 690百万円

経常利益 790百万円

中期経営計画2年目となる当連結会計年度は、増収・減益（経常利益）となりましたが、計画に対して順調に進捗しております。最終年度となる2025年度の計画達成に向けて、事業基盤の強化と企業価値の向上に努めてまいります。

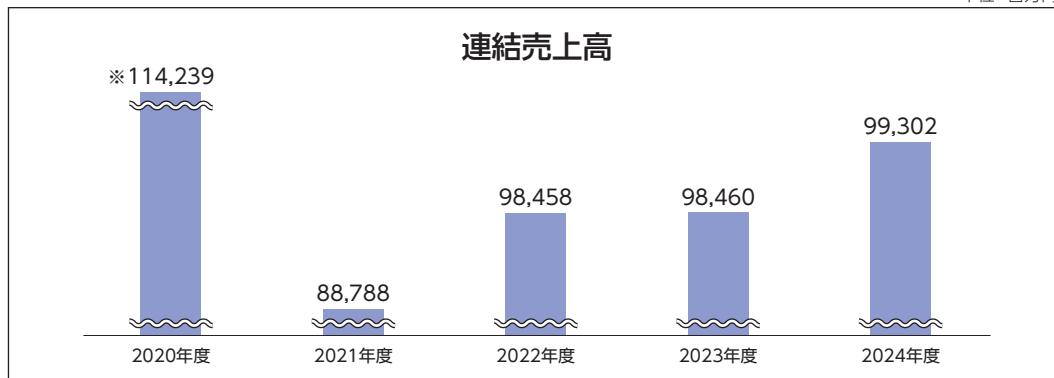
▶配当について

配当政策に関する基本方針は、将来に向けた安定的な収益基盤づくりのために内部留保の充実を図りつつ、株主の皆様へ安定した配当を継続的に行うこととしております。

当連結会計年度の期末配当については、前期に実施した創立85周年の記念配当を終了する一方で、通常配当を1株当たり1円増額して6円とし、前期と同額の6円とすることを決議いたしました。

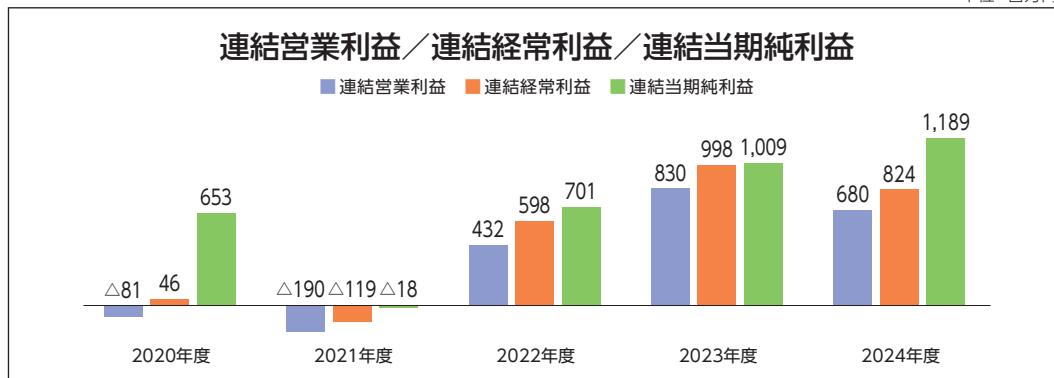
株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

単位：百万円



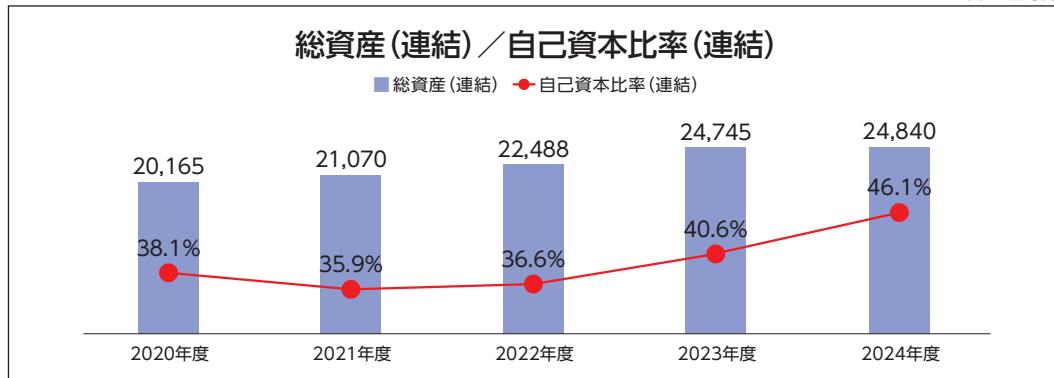
※2021年度以降の売上高は、「収益認識に関する会計基準」等を適用しております。

単位：百万円



※2020年度及び2021年度は、新型コロナウイルス感染症拡大による影響を受けた年度となっております。

単位：百万円



連結財務諸表(要約)

▶ 連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	前期末 (2024年3月31日現在)	当期末 (2025年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	18,372	17,912
固定資産	6,372	6,927
有形・無形固定資産	2,695	2,876
投資その他の資産	3,676	4,051
資産合計	24,745	24,840
負債の部		
流動負債	11,437	9,613
固定負債	3,265	3,768
負債合計	14,702	13,382
純資産の部		
株主資本	8,015	9,145
その他の包括利益累計額	2,027	2,312
純資産合計	10,042	11,457
負債・純資産合計	24,745	24,840

▶ 連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	前期 (2023年4月 1日から 2024年3月31日まで)	当期 (2024年4月 1日から 2025年3月31日まで)
売上高	98,460	99,302
売上原価	91,782	92,678
売上総利益	6,678	6,623
販売費及び一般管理費	5,848	5,942
営業利益	830	680
営業外収益	342	306
営業外費用	173	162
経常利益	998	824
特別利益	45	2
税金等調整前当期純利益	1,044	826
法人税、住民税及び事業税	45	77
法人税等調整額	△10	△440
親会社株主に帰属する当期純利益	1,009	1,189

▶ 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	前期 (2023年4月 1日から 2024年3月31日まで)	当期 (2024年4月 1日から 2025年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,651	△1,062
投資活動によるキャッシュ・フロー	227	△296
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,272	12
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,633	△1,338
現金及び現金同等物の期首残高	2,706	4,339
現金及び現金同等物の期末残高	4,339	3,001

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

●薬王寺「魚籃観音像」修復のご報告

当社が約50年前に寄進した、四国八十八箇所霊場 第23番札所・薬王寺（徳島県美波町）に祀られている「魚籃観音像」につきまして、このたび修復を実施することとなりました。長年にわたり風雨に耐え地域の振興と文化を支えてきた貴重な存在であり、当社にとっても深いご縁があり、大切に守り継いでいく文化財のひとつです。経年劣化による損傷が見られたことから、2025年5月より修繕作業を開始しております。9月には修復が完了し、新たな姿となった「魚籃観音像」を皆様にお披露目できる予定です。当社はこの修復を通じ、「自然の恵みに感謝する」という創業以来の姿勢を改めて大切にしていまいります。そして、50年先を見据え、関係する皆様とともに持続的な発展を目指し、歩みを進めてまいります。



●「三重県フェア」の取り組みを実施

当社は、大手酒類メーカーおよび取引先と連携し、三重県の魅力を発信する「三重県フェア」の取り組みを実施いたしました。フェアの特別企画として、熟練の職人による三重県熊野灘産クロマグロ「なだまぐろ」の解体実演販売が行われ、迫力ある作業に、大人からお子さままで多くのお客様が足を止め、熱心に見入っていました。

当社は売場にて、オリジナルレシピの展示や試食販売を通じて、なだまぐろの新たな楽しみ方をご提案し、企画の盛り上げに貢献いたしました。

今後も当社は、魅力ある食材を活かした販促活動を通じて、お客様に新たな食の価値を提供してまいります。



会社情報・株式情報

▶ 会社概要

(2025年3月31日現在)

会社名	株式会社 大水 (DAISUI CO.,LTD.)
事業内容	生鮮、冷凍、加工水産物の卸売事業
設立	1939年4月7日
資本金	1億円
従業員	連結434名 単体320名
事業所	本社・大阪本場支社、東部支社、 北部支社、京都支社、神戸支社、 神戸東部支社

▶ 取締役及び監査役

(2025年6月24日現在)

代表取締役社長執行役員	山橋英一郎
取締役常務執行役員	湯上信元
取締役常務執行役員	児島實
取締役上席執行役員	金岡正倍
取締役上席執行役員	三谷拓己
取締役執行役員	西山康成
取締役(社外取締役)	松葉知幸
取締役(社外取締役)	谷内満
常勤監査役(社外監査役)	齋藤守
監査役(社外監査役)	百々季仁
監査役(社外監査役)	田中豊

▶ 株式の状況

(2025年3月31日現在)

発行可能株式総数	47,800,000株
発行済株式の総数	13,774,819株
株主数	4,215名
単元株式数	100株

▶ 大株主の状況

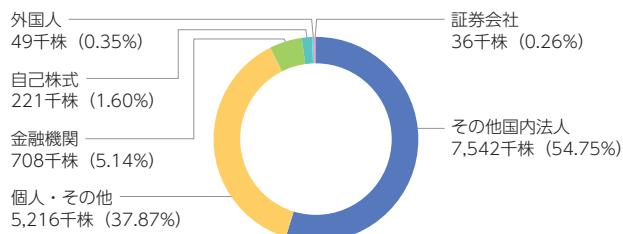
(2025年3月31日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社 ニ ッ ス イ	4,303	31.75
株式会社 極洋	1,180	8.70
農林中央金庫	694	5.12
大水従業員持株会	492	3.63
二チモウ株式会社	450	3.32
中部水産株式会社	259	1.91
寶船冷蔵株式会社	225	1.66
利州株式会社	215	1.58
大起産業株式会社	196	1.44
水野直明	160	1.18

- (注) 1. 当社は、自己株式を上位10位以内に該当する221,324株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。
3. 持株数は千株未満を切り捨てて表示しております。

▶ 所有者別株式分布状況

(2025年3月31日現在)



- (注) 1. 持株数は千株未満を切り捨てて表示しております。
2. 持株比率は小数点第2位未満を切り捨てて表示しております。

▶株主メモ

上場市場	東京証券取引所スタンダード市場 (証券コード7538)	
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで	
定時株主総会	毎年6月	
基準日	定時株主総会	毎年3月31日
	期末配当	毎年3月31日
	中間配当※実施する場合	毎年9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社	
同事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部	
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部	
電話照会先	0120-782-031 (フリーダイヤル)	
公告方法	電子公告 (https://www.pronexus.co.jp/koukou/7538/7538.html) やむを得ない事由により、電子公告による公告を行うことができない場合は、日本経済新聞に掲載します。	

▶株式に関するお問い合わせ先

内容	お問い合わせ先
単元未満株式の買増、買取のご請求	株主様の口座のある証券会社 * 口座をお持ちでない株主様（特別口座の株主様）は下記の三井住友信託銀行株式会社にお問い合わせください。
届出住所のご変更	
郵便物の発送に関するご照会	三井住友信託銀行株式会社 0120-782-031
株式に関するその他のお問い合わせ	※受付時間は9時～17時 (土・日・祝日及び12/31～1/3を除く)

▶単元未満株式の買増、買取請求のお手続きについて

当社の株式は1単元が100株となっており、単元未満株式については市場で売買できませんが、当社に対して100株となるように買増請求（購入）することができます。また単元未満株式を当社に対して買取請求（売却）することもできます。お手続きの方法等のお問い合わせは、上記お問い合わせ先にお申し出ください。

▶株式等に関するマイナンバーお届出のお願い

株式等に関する税務関係のお手続きに関して、マイナンバーのお届出が必要です。お届出が済んでいない株主様におかれましては、口座をお持ちの証券会社へマイナンバーのお届出をお願いします。

表紙のご紹介

1段目：ズワイガニ 2段目：シロサバフグ 3段目：アマエビ
4段目左：イトヨリダイ 4段目右：ハマグリ



〒553-8550

大阪市福島区野田一丁目1番86号 大阪市中央卸売市場内

代表電話：06-6469-3000 URL：<https://www.daisui.co.jp>

